

2011

9/1

September
No.142

市報やまぐち

WEB サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
携帯サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



夢に向かって常に挑戦!
いよいよ始まる
国体会期前開催競技を紹介します

P.2

P.6



全国から集まる選手を応援しよう!
「卓球 山口国体強化選手の公開練習」

夢に向かって常に挑戦！

～卓球 石川佳純選手、ご両親が市長を訪問～

世界に羽ばたき輝く人

ロンドンオリンピック卓球女子代表 石川佳純選手（18全農所属）

5月16日の世界ランキングの発表を受け、初のオリンピック出場権を獲得した石川選手。北京五輪を間近に見て「次は自分も」と心に決め、4年間かけて夢の1つを実現しました。

今回は、7月31日にご両親とともに市長を訪ねて来られた様子をみなさんにお伝えします。

■問い合わせ 市広報広聴課

（☎ 083-934-2753 □ koho@city.yamaguchi.lg.jp）

紹介します！

輝くひと 特別編



撮影 山回情報芸術センター

市長 中学3年生だった4年前は、私が大阪におじやましてお話をしましたね。今回、こうして山口で再会できることを大変うれしく思っています。当時のことを見えてくれていますか？
石川選手 もちろん覚えています。わざわざ来ていただきありがとうございました。ありがとうございます。
練習後の家事の話で、中学生とは思えない、しっかり者だったと記憶していましたが、卓球を通じて立派な人になつてほしいというご両親の願い通り、さらにつかりましたね。山口に戻つてゆっくりできていますか？

石川選手

はい。大好きなまちで、しかも実家ですか

らすごくリラックスできます。最近は、国際大会が多く、1週間ほどこちらにいたらどこかの国へ、といつた生活を送っています。同時にやっているような状態です。試合には、母がコチとしてついて来てくれる

市長

練習後の家事の話で、

中学生とは思えない、しっかり者だったと記憶していましたが、卓球を通じて立派な人になつてほしいというご両親の願い通り、さらにつかりましたね。山口に戻つてゆっくりできていますか？

石川選手

はい。大好きなまちで、しかも実家ですか

らすごくリラックスできます。最近は、国際大会が多く、1週間ほどこちらにいたらどこかの国へ、といつた生活を送っています。同時にやっているような状態です。試合には、母がコチとしてついて来てくれる

ふるさと山口で再会

石川選手 ありがとうございます。出場を決めるまでは大変だったでしょ
うね。

市長 ロンドンオリンピックへ出場おめでとうございます。大変な努力の結果、明るい話題を提供してもらいました。喜んでいます。出場を決めるまでは大変だったでしょ
うね。



市長 ありがとうございます。オリンピック選考時の世界ランクで、上位2人が代
表というシンプルなルールの中、3番手だった私は、ポイント獲得のため海外遠征を繰り返し、勝ちながら強くなつていかないといけない大変厳しい状況でした。(→負けると逆にポイントを失う仕組みです) 今はすべてが良い経験になっています。

体幹トレーニング
・基礎体力アップ

モットー
・諦めないこと

リラックス方法
・スマートフォンの糸通しゲーム
・中国のドラマ

好きな食べ物
・茶碗蒸し

プロフィール
山口市出身、卓球に専念するため、自らの意志で卓球の強豪校、大阪の四天王寺羽曳丘中学へ入学。その後、四天王寺高校入学後も順調に実力を伸ばし、高校1年時の全国高校総体で57年振りの1年生チャンピオン、全日本選手権ジュニアの部4連覇など数々の偉業を打ち立て、高校を卒業した今春よりプロ選手として活動を開始。



市長 録画した試合の映像や二コースを見て応援していました。石川選手の若さとひむきな姿に注目が集まる傾向がありますが、こちらが手に汗を握る展開でも、冷静に相手を分析して主導権を奪い返しています。それをとても厳しい状況の中でやり遂げたのです。

石川選手 追い込まれたときに信じられたのは練習で身に付けた技術でした。そして、その技術は、仲間との切磋琢磨やコーチの指導、関係していただいた方々の協力があつて得ることができたもので

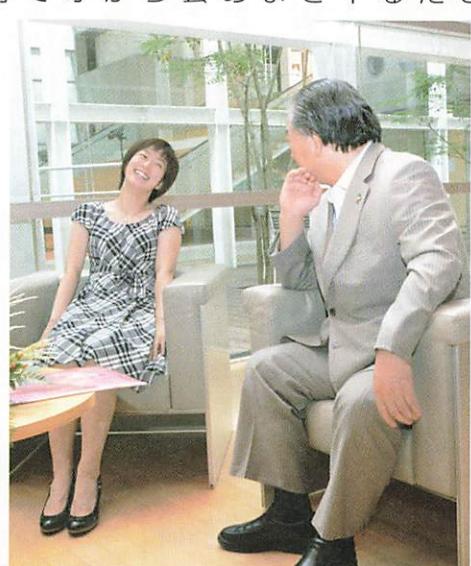
市長 感謝の気持ちがさらなる強さを生み出したのですね。その気持ちは卓球に限らず大切なことだと思います。

市長 今年から卓球のプロとして、世界を舞台にした活動を山口で開始しましたね。これまで以上に卓球と向かい合う中で、考えたり着いた答えなのでしょう。

石川選手 さまざまな習い事の機会を与えてもらつた中で、唯一続けることができたのが卓球でした。社会人として必要なあいさつや、目上の方に対する礼儀を身に付けることができたのも卓球のおかげだと感謝しています。これまで好きで楽しめた良かつたのですが、プロとなつた今は、それに加え、成績も意識するようになりました。

市長 早くも次の挑戦を聞きました。練習がおろそかになつたら困りますが、今からオリンピックでのインター
ビューを楽しみにしています。

石川選手 そこが世界に出たら、言葉によるコミュニケーションの大切さを感じています。本場である中国語は、会話ができるくらいになりました。オリンピックまでに英語を身につけ、インタビューには英語で答えるといつ思っています。私は、おしゃべりが大好きなので、オリンピックでは世界中のさまざまな競技の選手と仲良くなりたいです。



同じ状況なのですね。今後
の梨良さんの活躍も楽しみで
す。

ところで実際に家族で試合
をしたらどうなるんですか
ね?

石川選手 私が1位、妹が2
位で、3、4位が接戦だと思います。
影響力は父が一番で
すが:(笑)(→お父さんと
お母さんも国体や全日本選手
権に出場したこともある実力
者です)

石川選手 私が1位、妹が2
位で、3、4位が接戦だと思います。
影響力は父が一番で
すが:(笑)(→お父さんと
お母さんも国体や全日本選手
権に出場したことがある実力
者です)

近いうちに実現しそうな妹
との対戦は、楽しみな反面、
できるだけ当たりたくないと
いうのが本音です。ただ、両
親がどちらを応援するのか
は、少し気になりますね。あ
と、左利き同士なので、妹と
のダブルスは、実現の可能性
が低いと思います。(→左利
き同士だと、サーブの後の動
きが取りづらいため、ごく限
られた場合を除きダブルスは
組まないそうです)。

市長 妹さんと
試合で当たりた
くないのは、姉
妹の枠を超え、
お互いが一人の
選手として、た
くさんの人の前
で勝敗を決する
ことになるから
なのでしょう。
先輩として、そ
して姉として、
勝負の厳しさを
知っているから
こそ出てくる正
直な気持ちです
ね。また、卓球
を通じてすごく
自然な家族の絆
を感じます。周
囲への感謝を忘
れない石川選手

だからこそ、家族も大切に考
えていることが伝わってきま
す。

石川選手 家族は、どんな時
でも全力で応援してくれる、
また、味方でいてくれる大
切な存在です。一緒にいるだ
けで落ち着くことや自分を取
り戻すことができます。この
生活での経験が大きいです。
やつてもうって当たり前と
思っていた、炊事や洗濯など、
毎日の身の回りのことさえも
私への応援だと気付くことが
できました。

市長 今まで、そしてこれから
も、私の活躍の裏には家族
の支えもすごく大きな力だと
思っています。
石川選手 親子のあり方に何が正
解という明確な形はないです
が、自らの意志で道を切り開
く石川選手には、ご両親の支
えは心強かったのでしょう。

市長 仲間や指導者、関係者
だけでなく、ご家族の支えも
石川選手の強さや魅力の一部
なのでしょう。ご両親として
は、頑張るわが子を応援せず
にはいられなかつたことと思
います。

お父さん そうですね。現在、

始めたことや、大阪へ進学
することなど、常に本人の意
志を尊重してきただけなんで
す。(お母さんもうなづく)

頼し、自分で決定させ、その
さまのことでなく、子どもを信
頼し、自分で決定させ、その

お父さん そうですね。現在、

妹(梨良さん 14歳)は東京
のナショナルトレーニングセ

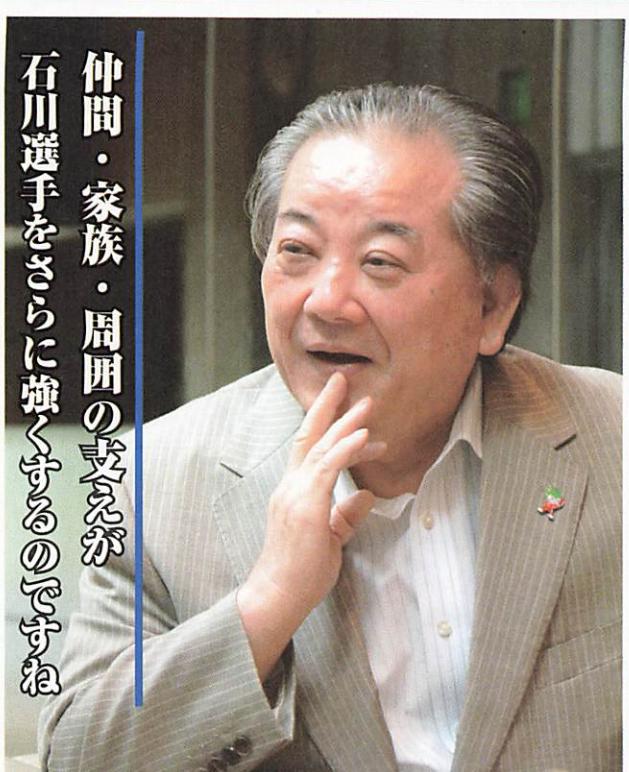
ンターで世界をめざして指導

を受けています。ですから家

族がそろそろどうしても卓球

の話になりますね。

市長 場所こそ違いますが、
まさに前回会った石川選手と





みんなんから応援してもらえる
選手になります



卓球という家族共通の話題でお互いを理解し、尊重し合う石川さんご一家の様子を目の当たりにして、何でも話せることで家族の絆は深まるものだと実感しました。母・娘連合に攻められるお父さんの明るさも、心の余裕が感じられ、とても印象的でした。



よでませ! 山口国体 石川佳純選手たちを応援に行こう!

卓球競技(成年男女)

- 場所 萩市民体育館(萩市大字椿 3395-1)
- 問い合わせ 萩市国体推進室(☎ 0838-25-3703)
- 場所 パタフライアリーナ(柳井市柳井 3714-3)
- 問い合わせ 柳井市国体推進室(☎ 0820-24-2008)

市長 今年は山口国体が開催されます。「チャンスがあれば出場し、徳地で練習した人たちと素晴らしい成績を挙げる」という4年前の約束を感じていますか? このたび、そのうちの半分、出場の約束を果たしてもらいましたね。残りの半分、立派な成績も期待していますよ。みなさん元気を分けてほしいと思っています。

石川選手 今春から活動拠点となつた山口は、卓球選手としての私の基礎を築いた場所

であります。学生らしい思い出と言えば小学校時代にさかのぼります。クラスのみんなと修学旅行に行きましたが、今でも印象に残っています。そんな山口で開催される国体なので、すぐ張り切っています。多くのみなさんの応援や、力を合わせて盛り上げようとする心が伝わり、気持ちよくプレーできます。私が卓球をする姿を見て、みなさんが元気になってもらえるのなら、すぐくわしいです。

お母さん (卓球成年女子監督としての私の基礎を築いた場所

は、徳地中出身者が4人出場予定です。同じ成年女子代表の重本幸恵選手は、実業団で活躍し、今は地元クラブに所属して活動しています。また、少年女子代表の亀石藍・永田彩夏・高橋美帆選手は、徳地中から県内の卓球強豪校である岩国商業高校に進学して頑張っています。

市長 このように、山口市から多くの代表選手が選ばれ、持てる力を発揮して活躍されるのはうれしいことです。が、熱心な指導者、それを支える周囲の協力がないと、今回のようないい訳ですよ。いろいろと支えていただいているそのような方々の長く地道な活動も、多くの皆さんに知つてもうえるこ



[申込方法]

9月30日(金・消印有効)までに、ハガキまたはEメールで、〒住所、氏名、年齢、電話番号、市報へのご意見を明記の上、市広報広聴課まで(当選者の発表は発送をもって、替えさせていただきます)。

[宛先]

〒753-8650 龍山町2-1
市広報広聴課

とは、国体開催の大きな意義の一つだと思っています。

石川選手 国体では、みんなんに喜んでいただけるような試合をお見せしたいと思います。優勝をめざして頑張ります!

プレゼントのお知らせ



国体でみんなに元気を

阿知須地域で開催

水泳競技



シンクロ
7日(水)
9時50分から
競技開始



競泳
9日(金)~11日(日)
各日とも9時から
競技開始

新しい水泳プールに行って声援を送ろう！

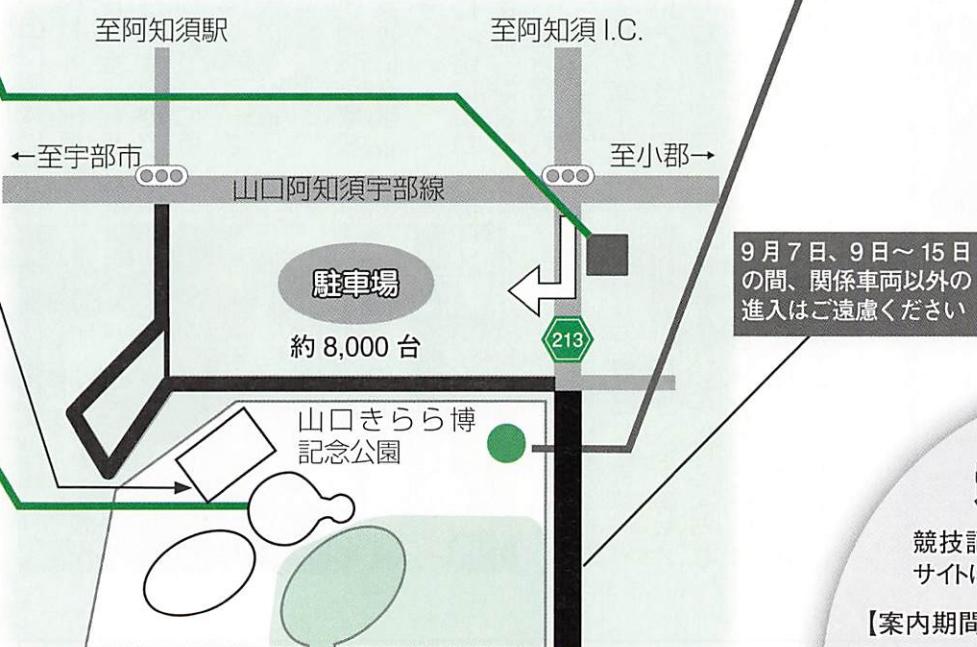
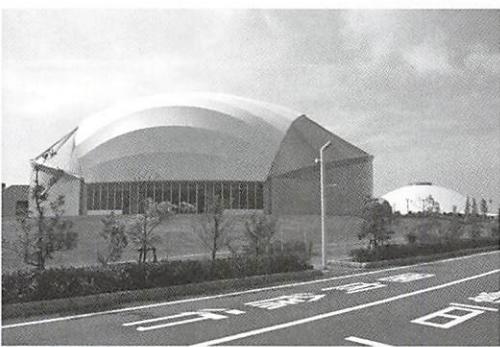


水球
12日(月)~14日(水)
9時から
15日(木)
8時30分から競技開始

会場 山口きらら博記念公園水泳プール(阿知須509-50)

【水泳観戦上の注意事項】

- 一般観覧者席の開場は、競技開始の1時間前を予定しています。
- 一般観覧者席は、約1,000席あります。先着順で満席になります。次第、入場制限を行います。
- プール2階テラスや多目的ドームにモニターを設置し、競技の様子や結果を配信します。



トライアスロン

デモンストレーションとしてのスポーツ行事も開催します。子どもたちが鉄人レースに挑戦！

9月11日(日)
8時から競技開始



9/7(水)
から

いよいよ始まる 会期前開催競技を紹介します

10月1日からの山口国体会期の前に、市では水泳、体操の2競技を開催します。いよいよ始まる48年ぶりの国体を楽しみましょう！

- 問い合わせ 市国体推進局総務企画課(市実行委員会事務局)(083-984-8121)
・駐車場、シャトルバスに関すること…宿泊輸送課(083-984-8127)
・競技に関すること…競技運営課(083-984-8124・8125)

山口国体 競技結果速報

競技記録速報は、インターネット・携帯サイトによりご案内します。

【案内期間】9月6日(火)~10月31日(月)

□ <http://www.kirokukensaku.com/choruru2011/>

※携帯電話のバーコードリーダーで読み取ると、携帯サイトに簡単にアクセスできます。



応援に行くための素朴な疑問 ～ちょるるが答えます～



Q. 入場料はかかるの？

A. 国体の競技は全て無料で見ることができるよ。また、全席が自由席だよ。ただ、人気のある競技は入場制限があるから気をつけてね。

吉敷地域で開催

体操競技



新体操
14日(水)
・15日(木)
各日とも
一般観覧者入場予定
…10時30分
競技開始…12時

華麗でダイナミック
な演技に注目！

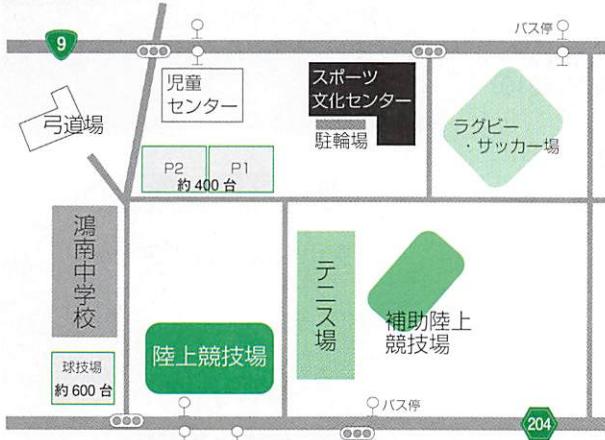


体操
9日(金)
～12日(月)

期日	一般観覧者 入場予定	競技開始
9(金)	8時25分	9時30分
10(土)	8時45分	
11(日)	9時15分	10時
12(月)	8時30分	9時15分

■会場 山口県スポーツ文化センター
(維新公園四丁目1-1)

下図のとおり駐車場を用意していますが、台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



【体操観戦上の注意事項】

- 一般の方のカメラ・ビデオによる撮影はできません。
- 一般観覧者席は、約1,400席あります。先着順で満席になり次第、入場制限を行います。

* 10月開催競技については観戦ガイドブック（市報9月1日号と同時配布）をご覧ください。

*組み合わせや競技順については、決まり次第、市実行委員会ウェブサイトへ掲載しますのでご覧ください。
(<http://www.choruru.net/>)

道の駅きららあじす

「ぐるっと山口 道の駅 特産市」

9月9日(金)～11日(日)
各日とも9時～16時まで

国体に来場された方に市内の特産品の魅力を伝え、山口の味を楽しんでもらうため、市内の道の駅の自慢の一品が集まります。道の駅の紹介パネルの展示やクイズなど楽しいイベントもたくさんあります。ぜひお越しください。

■問い合わせ

市農業振興課 (☎ 083-934-2891)

9月11日(日)は、中国サッカーリーグ「レノファ山口 vs NTN 岡山」も行われています。

多目的ドーム・周辺

【関連イベント】

きらら物産・交流フェア2011

9月10日(土) 9時～16時
9月11日(日) 9時～15時

「きらら物産フェア」、「やまぐち住宅フェア」および「やまぐちいきいきエコフェア」を中心に行われる各種イベントなどを合同で開催し、多くの人の交流を図ります。

■問い合わせ

県地域政策課 (☎ 083-933-2546)

9月10日(土)と11日(日) は大変混み合います

水泳(競泳)競技が行われる、9月10日と11日は、ご覧のように、各種イベントが重なるため、道路が大変混み合います。なるべく公共交通機関をご利用ください。



【シャトルバス運行予定(9月)】

新山口駅新幹線口 ⇄ (阿知須駅) ⇄ 山口きらら博記念公園

7日(水) 8時～19時の間 約30分間隔
9日(金) 7時～19時の間 で運行

*阿知須駅は経由しない便があります。

新山口駅新幹線口 ⇄ 山口きらら博記念公園

10日(土) 7時～18時15分の間 約30分間隔
11日(日) 7時～16時15分の間 で運行

阿知須駅 ⇄ 山口きらら博記念公園

10日(土) 8時～17時10分の間 約10分間隔
11日(日) 8時～16時10分の間 で運行

山口国体・山口大会 開催記念イベントにおいでませ!



ちゅるる

湯田温泉では、9月の会期前開催を含む山口国体・山口大会の開催期間中、全国から来られる選手や来場者のみなさんをおもてなしするため、さまざまなイベントが開催されます。ぜひお越しください。

なお、売り上げの一部は、東日本大震災の被災地へ、義援金として送られます。

湯田温泉フェスティバル

地元グルメが一堂に会する「Y級グルメ」や、フランメンコ、キツネ踊りが楽しめます。

■日時 9月10日(土) 11時～20時

■場所 高田公園

■問い合わせ 湯田温泉旅館協同組合 (☎ 083-920-3000)



ゆう太くん・ゆう子ちゃん

湯田温泉ぶちええ横丁

山口ならではの料理が味わえるグルメコース、地元アーティストの演奏や郷土芸能が披露されるステージイベントを開催します。

■日時 10月1日(土)～10日(月・祝)、21日(金)～22日(土) 17時～20時

■場所 中原中也記念館前庭、山口銀行湯田支店跡地

■問い合わせ 山口商工会議所 (☎ 083-922-512300)



「やまぐち市観光キャラバン隊」和田利絵さん

山口のおいしいものを味わって、ステージを楽しんだ後は、ゆっくり温泉につかってリフレッシュしてくださいね。私たちのステージも、ぜひ見てください！

9月17(土)～19(月・祝)
19時～21時30分

山口ゆらめき回廊

国宝 瑠璃光寺五重塔がある香山公園の散策道に、約1,000個のキャンドルライトを灯し、日替わりで三昧線やオカリナなどの演奏会も開催します。雰囲気のある音楽の調べに耳を傾けながら、風に揺らめく光と影の幻想的な空間をぜひお楽しみください。

■問い合わせ 市観光課 (☎ 083-934-2810)



ゆらめきの灯り茶会 (茶道裏千家淡交会山口支部山口青年部)

ライトアップされた五重塔とゆらめき回廊の中で、お菓子とお抹茶をご用意してお待ちしております。どうぞ幽玄の世界をお楽しみください。

- 日時 9月18日(日) 17時30分～20時
- 場所 香山公園内 露山堂前東屋
- 料金 抹茶接待 一席500円(当日券有)

キャンドル点灯ボランティア募集

幻想的な空間と一緒に作り上げませんか？

- 日時 9月17日(土)～19日(月・祝) 18時～21時30分 ※単日参加も可
- 集合場所 香山公園入口東屋付近(香山町7-1)
- 内容 キャンドルの設置、点灯作業
- 対象 個人・グループいずれも可(中学生以下は保護者同伴)
- 申し込み・問い合わせ 9月15日(木)までに、電話・ハガキ・FAX・Eメールのいずれかで、代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数を明記の上、市観光課 (☎ 083-934-2810 FAX 083-934-2649 kanko@city.yamaguchi.lg.jp)

同時開催イベント

- 【香山公園特設ステージ】
1日2回公演
開演時間 19時30分～20時30分～

- 9月17日(土)**
津軽三昧線ひとり旅
三昧線奏者 高橋竹山氏

- 9月18日(日)**
朗読と即興演奏
三角みづ紀ユニット

- 9月19日(月・祝)**
ケーナとオカリナの夢幻郷
和田名保子氏

今年2月から整備工事を進めていた
新山口駅南北自由通路エレベーターが
完成し、8月10日から運用を開始しました。



完成記念式典の様子

このエレベーターは、新山口駅ターミナルパーク整備のうち、駅南北を結ぶ自由通路の一部に相当する施設で、10月に開催される「おいでませ！山口国体」「おいでませ！山口大会」にあわせて先行的に整備したものです。

この日、新山口駅新幹線駅舎内で開催した記念式典で、市長は「バリアフリー化が進み、駅利用者の利便性向上に資することができる。このエレベーター整備は本市が取り組む新山口駅ターミナルパーク整備の最初の区切りとなるもので、新一代にふさわしい本県および本市の交流拠点となるよう、



新山口駅ターミナルパーク整備 エレベーター運用開始

問い合わせ

市ターミナルパーク整備部建設課
(☎ 083-973-2440)

今後も取り組みたい」と抱負を述べました。

杉木孝行

JR西日本

本株式会

社広島支

社長は、

多くの

方々のご

理解、ご

協力により、人に優しい新山口駅に生まれ変わりました。SL、ディーゼル車、電車、新幹線と4世代にわたる鉄道車両が運行する全国でも貴重でめずらしい本駅が、県中部地域の玄関口として、また、地域の方々の暮らしの一部として愛されるよう、今後とも努力します」と来賓あいさつの中で期待の言葉を寄せられました。

今後も、本県および本市の持続的発展の一翼を担う新山口駅ターミナルパーク整備事業の推進に取り組んでいます。



昨年JR西日本が設置した2階と3階を結ぶエレベーターと合わせ、円滑に移動することが可能に。

※ 新山口ターミナルパーク整備についての詳細は、市報6月1日号9ページをご覧ください。

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。



宇部市

第24回 UBE ビエンナーレ (現代日本彫刻展)

日本最大級の野外彫刻コンクールとなっているUBEビエンナーレ。39カ国363点の応募模型の中から選ばれた20点が、メートル級の大きさとなって、ときわ公園に姿を現します。



野外彫刻の周りを駆け回る
子どもたち（前回の会場にて）

- 期間 9月24日(土)～11月13日(日)
- 場所 ときわミュージアム彫刻野外展示場（ときわ公園内）
- 問い合わせ ときわミュージアム
(☎ 0836-37-2888)

防府市

英雲荘を一般公開します!!

英雲荘は昭和14年に毛利家より寄贈された旧宅です。現在は萩往還の関連遺跡「三田尻御茶屋旧構内」として、国指定史跡になっています。平成8年より行っていた英雲荘の保存修理（建物部分）が、平成23年3月に終了しました。

今年度より一般公開をいたしますので、どうぞお気軽にお越しください。

■期日 9月29日(木)から

■開館時間 9時30分～16時30分
(入館は16時まで)

※9月29日(木)のみ11時開館

■場所 防府市お茶屋町10-21

■観覧料 高校生以上300円(240円)、
中学生以下150円(120円)、幼児以下
無料 ※()内は20人以上の団体料金

■休館日 月曜（月曜が休日の場合はその翌日）および12月29日～1月3日

■問い合わせ 防府市教育委員会文化財
課 (☎ 0835-25-2237)



山口市

市中心商店街を歩きませんか

市中心商店街には、東北特産を扱う「美味日本 きたぐにさん」、北海道産品を扱う「北海道どさんこさん」という本格的な品ぞろえのアンテナショップがあります。どちらも県内初の店舗で、薰製大根の漬け物「いぶりがっこ」、エゾ鹿の肉など珍しい食材や、地元で人気のスイーツもたくさんあります。手に取るだけでも楽しめます。市中心商店街で東日本の復興を応援してみませんか？山口県産品を扱う「やまぐちさん」もあります。

■営業時間 10時～18時30分

■定休日 毎月第1水曜

至 山口県庁

きたぐにさん

やまぐちさん

アーケード通り

どさんこさん

JR 山口駅

■問い合わせ 市商工振興課
(☎ 083-934-2719)

— 8月30日～9月5日は防災週間 —

地域防災に活かされる「ミニコニティの底力

被害を最小限にするために

自然災害が起つたとき、行政をはじめ防災関係機関は状況を把握し、総力をあげて防災活動に取り組みます。が、災害が広範囲・多岐に渡ると、十分に対応できない状況も起ります。

そのため、各家庭で日々から災害に備え、地域住民が協力し避難したり安否確認したりするなどの地域防災活動が、被害を最小限にとどめるため重要な役割を果たします。



3月に開催された普通救命講習会。
中央に協議会の倉本会長

昼間の災害。そのとき防災組織は…

災害発生当時、小鰐地域では、すでにいくつかの自主防災組織はあったものの、昼間で役員の多くが仕事で外出していたため、組織が十分に機能できませんでした。

協議会の倉本守会長は、「大雨や台風、地震など、種別だけでなく複合的な災害や、発生の時間帯も具体的に想定し、訓練しておく必要がある」と話されました。その教訓から、協議会では地域住民を対象にさまざまな研修会が開催されています。

必要なのは「平時の備え」と「情報」

地域のつながりが一番の防災

小鰐地域は避難所となる自治会集会所が土砂災害警戒区域内にあるなど課題も多く、各自治会で域内の民間施設が使用できないか調整されています。

さらに協議会では、独自の「危険箇所マップ」の作成にむけて準備が進められており、将来的に域内を統括する自主防災組織の設立も検討されています。

昨年12月には、ボランティア組織が発足し、万が一に備えて具体的な準備も進められています。また協議会では、災害時の被害を最小限にとどめるために自治会ごとに自主防災組織の設立も促しています。

倉本会長は「自主防災組織も必要なものだが、やはり大切なことは住民同士の支え合いや助け合いの精神、地域への郷土愛だと思う」と話されました。

地震や集中豪雨、台風などの自然災害と隣り合わせの日本。東日本大震災の被災地では各地で住民の自発的な安否確認や復興活動が行われるなど、あらためて「地域のつながり」が注目を集めたところです。

今回は、平成21年7月中旬・九州北部豪雨で大きな被害を受けた小鰐地域と大歳地域の地域防災の取り組みを紹介し、「ミニコニティの重要性について」考えます。

■問い合わせ
市広報広聴課（☎083-934-2753）



昨年7月に開催した市防災危機管理課職員による防災講座の様子

地域のつながりは人を知り、地域を知ることから生まれます。
日々のあいさつやご近所づきあい、地域行事など

地域のつながりは人を知り、地域を知ることから生まれます。
日々のあいさつやご近所づきあい、地域行事など



一年前の災害で甚大な被害を受けた小鰐地域。現在、小鰐地域づくり協議会（以下「協議会」）が核となり、住民と各種団体が連携・協力して心豊かで住みよい地域づくりを進めています。

「災害」を忘れない

— 大歳地域の取り組み —

大歳地域では大歳自治振興会が中心となって、「みんなでつくり、明るく住みよいおおとしを」を基本理念に掲げ、まちづくりに取り組んでいます。

災害が意識を変えた



地域住民約40名が参加し7月21日に開催された「おおとし防災の日」制定式で吉富会長

大歳地域はもともと災害の少ない土地柄で、住民の防災意識は必ずしも高くなかったとのことです。昨年の豪雨により櫛野川が氾濫して浸水被害を受けたことをきっかけに、昨年度から自主防災対策検討委員会で自主的な防災活動について協議を重ねてきました。

今春には大歳自治振興会の組織体制も再編し、「安心安全部会」を新設して、「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を共有しながら地域防災活動に取り組まれています。

その取り組みを象徴するものとして、この度、昨年の大災害の記憶を風化させることなく、住民一人ひとりが日ごろから防災意識を持つように、災害が発生した7月21日を「おおとし防災の日」と定め、地域10箇所に当時の浸水位板を設置しました。

平成21年の豪雨災害での浸水状況を示す「最高水位板」を設置しました。



平成21年の豪雨災害での浸水状況を示す「最高水位板」

「記憶」を次世代に引き継ぐために

大歳地域では、災害を経験していない住民にも、災害を経験した住民も確実に「災害の記憶」を引き継ぎながら、今後、自主防災組織の設立にむけての取り組みが進められます。

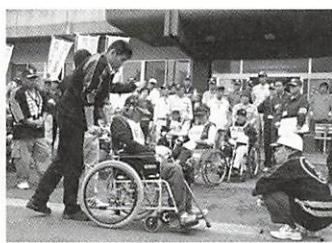


自主防災組織とは

災害発生時だけでなく、日ごろから地域でまとめて防災活動に取り組むための組織です。

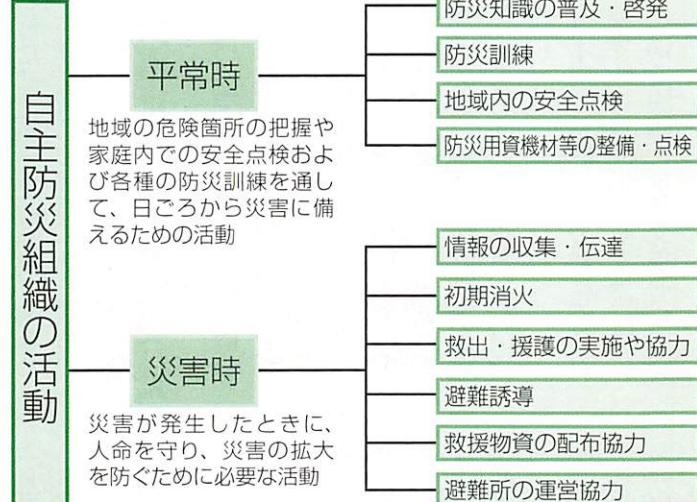
規模は、単位自治会や連合自治会単位、新たな枠組みでの設置など、地域の状況によってさまざまです。

市では、防災研修会の講師派遣や自主防災組織設立時の相談受付、自主防災育成事業補助金の交付などを行っています。詳しくはお問い合わせください。



5月に佐山地域で開催された防災訓練の様子

■自主防災組織の主な活動事例



NTTドコモ携帯電話をご利用の方へ

緊急速報「エリアメール」はじめます

市では、みなさんの的確な避難行動等のため、市内のドコモの携帯利用者に、市が発令する避難勧告などの緊急情報を迅速にお知らせするサービスを開始します。(登録手続き不要。通信料は発生しません。)

■配信開始日 9月1日(木) ※気象警報および雨量・水位情報は、これまで通り「市防災メール」で配信

※電源OFF時や電波状態が不安定な場合、通話・通信中などは受信できません。

※未対応機種や、受信設定が必要な機種があります。詳しくはNTTドコモのウェブサイト(<http://www.nttdocomo.co.jp/>)をご覧ください。※他の携帯電話会社で同様のサービスが提供された場合は、順次拡大予定。

■問い合わせ 市防災危機管理課 (☎ 083-934-2723)

市政トップピックス

福島市長が東日本大震災復興支援のお札に市長を訪問

7月12日、福島市の瀬戸孝則市長が市長を表敬訪問し、本市がお送りした東日本大震災に伴う救援物資や寄附金についてお礼を述べられました。

瀬戸市長は「3月11日の震災直後は

給水機能が停止するなど市内全域でラ

イフラインに大きな影響が出て、市民

生活も混乱しましたが、数日後の16日

には山口市からさまざまな生活物資を届けていただき、大変ありがとうございました。

給水車も長期にわたり派遣いた

だくなど多岐にわたる支援に心より感謝します」と述べました。市長は「震

災に加え、原発事故による市民生活へ

東日本大震災にかかる被災地へ職員を中長期間派遣します

本市では、東日本大震災に伴う人的支援として、これまで宮城県内や福島県双葉町などの被災地へ職員延べ80人を短期的に派遣しました。

この度、総務省および全国市長会災害対策本部から被災地の行政機能の維持・回復、災害復旧・復興のための中長期的な職員派遣が要望されたことから、9月から来年3月末までの間、福島県福島市および千葉県香取市に延べ3人の職員を派遣します。

今後も、自治体連携の視点にたち、被災地の1日も早い復旧・復興に向けて積極的に支援していきます。

○福島市（行政職2人交代制）

派遣期間：9月1日から24年3月31日

業務内容：放射能情報の周知、広報、取材業務

○香取市（土木技術職1人）

派遣期間：9月1日から11月30日

業務内容：水道の災害復旧業務

■問い合わせ 市職員課（☎ 083-934-2727）

の長期的な影響が心配されます。今後もできるかぎり協力しますので、何かあれば言ってください」と述べました。

民間においても物産展などの交流を通じた支援に取り組まれており、今後も引き続き都市間連携を図ることを確認しました。

（☎ 083-934-2719）



市長に福島市特産の桃を贈呈する瀬戸市長（左）

7月23日から26日の間、姉妹都市の韓国公州市から親善交流訪問団（金惠植団長）が来山しました。

訪問団のみなさんは、24日に徳地串地区で地元と交流し、翌25日に市長への表敬訪問に訪れました。

市長は「東日本大震災発生直後に、貴市からお見舞いの手紙をいただき、深く感謝申し上げます。今回訪問された串地区は過疎化が進む中、地域資源を生かした都市農村交流が盛んです。今回の体験が貴市の参考になれば幸い

韓国公州市から親善交流訪問団が来山

コンジュ

です」と歓迎のあいさつを述べました。これを受け金団長は「串地区のみなさんと一緒に農山村ならではの貴重な体験ができ喜んでいます。今後も両市民が一緒になって文化交流を深めていきたいです」と述べました。

10月には本市から公州市に市民訪問団を派遣する予定で、今後も市民間を中心両市の交流を積極的に進めていきます。

（☎ 083-934-2705）

第2回市景観計画策定委員会を開催

7月28日、学識経験者や市民、関係団体の代表などで構成する市景観計画策定委員会の第2回委員会を、山口総合支所で開催しました。

同会は、本市の良好な景観形成に関する総合的な指針となる「市景観形成基本方針」および「市景観計画」を策定することを目的として設置しています。

今回は本市の景観形成の基本的な方向性を示す「市景観形成基本方針」の内容について説明と意見交換を行いました。

今後は基本方針の素案を作成し、9月1日から30日まで実施するパブリックコメント（15ページ参照）を踏まえ、年内の策定を目指します。なお、策定後は景観法に基づく「市景観計画」の策定作業に移行する予定です。

（☎ 083-934-2803-1）



委員会での協議の様子

第1回市障害福祉計画策定推進懇話会を開催

8月3日、山口総合支所で学識経験者や関係団体および関係機関の代表で構成する、市障害福祉計画策定推進懇話会を開催しました。

この懇話会は、障害者基本法等に基づき本市の障害者福祉施策の指針を定める「第二次市障害者福祉基本計画」と、障害者自立支援法に基づき障害福祉サービスの体制等を定める「第一次市障害福祉計画」第1期計画の策定にむけ、開催するものです。

今回は、平成22年度実績を中心についこれまでの事業計画や推進状況について開催するものです。

左から里原敏生 興進学校給食共同調理場所長（興進小学校長）、林保江 嘉川小学校長、岡本哲一 鴻南中学校長、榎本美由紀 教育総務課長



平成23年度山口県学校給食優良学校表彰および 地産・地消推進特別表彰を受賞

今後は、障害福祉サービスの供給体制を把握するための事業所ヒアリングも実施し、数回にわたり懇話会で協議して素案を作成した後に、パブリックコメント（意見募集）を行って、平成24年3月の策定を目指します。

（☎083-934-2794）

今後も、関係者に協力をいただきながら地産地消を進め、安心・安全な学校給食を提供していきます。

（☎083-934-2947）

「おいでませ！山口国体・山口大会」

21地域の火が集まり 山口市の炬火「西の京 未来に続く希望の火」が誕生！

8月6日、山口七夕ちょうちんまつりの会場において、山口市の炬火集火式を開催しました。

4月17日の嘉川地域を皮切りに、8月6日の大殿地域まで、市内21地域それぞれの地域のイベントで採火された火が、各地域の代表者である21人の子ども達により一つに集められ、山口市の炬火「西の京 未来に続く希望の火」が誕生しました。

8月10日、学校給食の実施に関し優秀な成果を挙げたとして、鴻南中学校が、学校給食優良校として表彰されました。また、学校給食において地場産食材利用に積極的に取り組んだ学校等として、嘉川小学校、興進学校給食共同調理場、市教育委員会が、学校給食地産・地消推進特別表彰を受賞しました。

市教育委員会では、食育や地元産業活性化の観点から学校給食の地産地消に取り組んでいます。今回の受賞校は、いずれも生産者団体や納入業者と連携し地元食材の使用に努めており、地場食材（県内産）使用率が県内平均を大幅に上回ったことや、児童生徒や保護者に向けてさまざまな啓発が積極的に取り組まれていることなどが評価されました。

今後も、関係者に協力をいただきながら地産地消を進め、安心・安全な学校給食を提供していきます。

炬火名の「西の京 未来に続く希望の火」には、西の京とよばれる歴史や伝統のある本市が、ぜひとも子どもたちの未来へ受け継がれていくってほしいという想いがこめられています。



想いを託された山口市の炬火走者 楠本頌さん。



（問）市国体推進局総務企画課

（☎083-984-8121）

市長は、「灯火台の灯りを見て、山口19万市民の国体に対する熱い想いを感じ、非常に感激し、身の引き締まる思いです。西の京に灯された希望の火のもとに、夢と感動にあふれ、感激と感謝で涙があふれでるような両大会になるよう、市民一丸となつて頑張っていきましょう」と述べました。

この山口市の炬火は、10月1日の総合開会式で、本市のほか県内の18市町と、被災地である岩手県、宮城県、福島県の炬火と一つになり、最終的に山口国体・山口大会の炬火となります。

（問）市国体推進局総務企画課

（☎083-984-8121）

お知らせ

information

● 山口総合支所
小郡総合支所
秋穂総合支所
阿知須総合支所
徳地総合支所
阿東総合支所

083-8760-8760
083-8551-8551
083-1102-1102
083-1102-1102
083-0244-0244
083-1512-1512

083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111

083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111

083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111

083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111

083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111
083-934-0111

を行っているみなさんの応募をお待ちしています。

敬老祝い金を お渡します

長寿を祝し、敬老の日前後に、民生委員・市職員が訪問等により敬老金をお渡します。

対象 (すべてに該当する方)

6月1日現在、山口市に住民登録外国人登録をしている方（8月31日までに死亡、転出した方を除く）／今年度88歳（米寿）、100歳（上寿）になる方（大正12年4月2日～大正13年4月1日、明治44年4月2日～明治45年4月1日生まれの方）

（☎083-934-2793）

詳しく述べ、市内公共施設に設置、市ウェブサイト（表紙参照）に掲載している要項をご覧ください。
■対象 アート作品（絵画、工芸、彫刻、書、写真、デザイン）を制作するアーティスト

応募資格 (すべてに該当する方)

- (1) アーティストもしくはアーティストを志している方
- (2) 市内在住または創作活動の拠点が市内の方
- (3) 受賞の翌年度、展覧会の開催が可能な方
- (4) 受賞の翌年度、地域貢献活動に協力いただける方

■賞 表彰状 副賞50万円、翌年度の展覧会の開催支援

■その他 やまぐち新進アーティスト

大賞の最終候補者の中から市民が選んだアーティスト一人に「やまぐちACS（アックス）賞（The Artist of Citizens Selection）」を贈呈します。

市では、将来一層の活躍が期待されるアーティストに賞を贈り、創作活動を奨励し、発表機会を提供することにより、アーティストの育成を支援しています。創造性豊かな、意欲的な活動

申問 12月16日（金・必着）まで
に、必要書類を直接または郵送で、

7071）
609-3083-973
市小郡文化資料館（小郡下郷

第4回やまぐち新進アーティスト大賞募集

小郡のヒーロー 林勇蔵展



林勇蔵

林勇蔵は、幕末の小郡に生きた人で、榎野川の洪水を防ぎ、用水トンネルを作り、明治維新に協力するなど、小郡だけでなく、世の中のためにさまざまな仕事をしました。

今回の企画展では、林家所蔵のお宝を展示し、さらに子供たちにも分かりやすい説明をしておますので、ぜひご覧ください。

日時 9月3日(土)～10月2日(日)
9時～17時

休館日 月曜（祝日の場合は翌日）

料金 無料

10月
から

簡易水道や浄化槽に関する手続きを、市の窓口で受け付けます

10月から、簡易水道や浄化槽に関する手続きの窓口が、県の山口環境保健所から、右記の市の担当窓口にかわります。詳しくは、お問い合わせください。

手続きの内容	窓口・問い合わせ
簡易専用水道の清掃等の命令および設置者からの報告の徴収等	市水道整備課（宮島町7-1） 083-933-6670
浄化槽の設置、変更、廃止等の届出受理等	市下水道整備課（宮島町7-1） 083-933-6691
浄化槽の法定検査・保守点検・清掃の指導、勧告および命令、立入検査等	市環境衛生課（大内御堀496） 083-941-2176

※9月末日までの窓口は、山口環境保健所（吉敷下東三丁目1-1）
083-931-2536）

学校給食調理業務民間委託に関するアンケート（9月30日締め切り）へご協力を

学校給食調理業務参入への課題等を把握するため、地元事業者を対象にアンケートを実施します。詳細は市ウェブサイト（表紙参照）で。■問い合わせ 市商工振興課（☎ 083-934-2719）、市教育総務課（☎ 083-934-2947）

景観形成基本方針（案）への意見を募集します（パブリックコメント）

市では、このたび景観形成の基本的方向性を示す「市景観形成基本方針（案）」を策定中です。（12ページ参照）この案について、みなさんの意見を募集します。寄せられた意見の内容と検討結果については、個人情報を取り除き、市ウェブサイト（表紙参照）で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考えは示しません。また、個々の意見に対する直接回答は行いません。

■募集期間

9月1日（木）～9月30日（金）

■閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー

※市ウェブサイトでも閲覧可

■意見提出方法・問い合わせ

9月30日（金・必着）までに、住所、氏名、「市景観形成基本方針（案）に対する意見」と明記し、ご意見を記載の上、直接、郵便、Eメール、FAXで、市都市計画課（山口総合支所2階☎ 083-934-2831 ☎ 083-934-2654 ☐ toshi@city.yamaguchi.lg.jp）

環境に配慮したイベントの開催を応援します

市では、行事・催し物等のイベントにおいて、参加者と協力して環境への負荷を軽減し、広く市民の環境意識の向上に資するイベントを行う団体に補助金を交付します。

詳しく述べてお問い合わせください。

■対象 市内を活動の本拠とする大学等学術機関を含む民間団体
■事業要件 市内で開催され、誰もが参加でき、外部の来場者数が除く

1000人以上を予定しているイベント
※1000人未満でも、環境意識啓発に資すると見込まれるイベントは可

※実施に当たっては、必須の環境配慮項目有

■対象経費 イベントに要する経費（対象外の経費有）

■交付金額 交付対象経費の3分の1以内とし、1件当たり10万円が上限
■実施期間 平成24年3月31日までに実施・完了すること
■申込 9月1日（木）～10月3日（月）の間に、直接、市環境保全課（大内御堀4996 ☎ 083-941-2181）

公の施設に「指定管理者制度」を導入しています

市では、公の施設の管理・運営を民間事業者等へ委託する「指定管理者制度」を導入しています。

例年、市報9月1日号で指定管理者の募集を行なつたが、今年度は、現在のところ募集案件がありませ

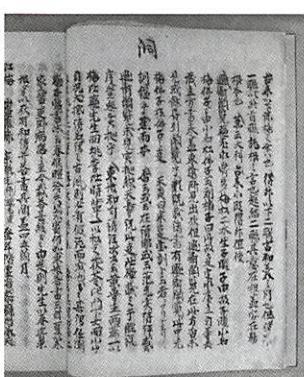
ん。

今後、募集案件が生じ次第、市報、市ウェブサイト（表紙参照）でお知らせします。

■市行事推進課（☎ 083-934-2909）

特別展「洞春寺—毛利元就の菩提寺に伝わる文化財—」

県指定文化財「洞春寺開山嘯岳鼎虎禪師手沢本（書き入れなどのある書物）」の保存修理事業が、平成4年から19年間継続して続けられ、昨年、合計203冊、1葉の保存修理が完了しました。



洞春寺開山嘯岳鼎虎禪師手沢本

洞春寺は、毛利元就の菩提寺として安芸吉田（現広島県安芸高田市）に創建された寺院で、多くの文化財を所蔵しています。

手沢本の修復完成を記念して、開山嘯岳鼎虎禪師と毛利元就に関わりのある資料を中心にしながら、県指定、市指定の貴重な文化財を展示します。

■日時 9月17日（土）～11月13日（日）9時～17時（入館は16時30分まで）
■休館日 9月18日（火）から一部展示替え

■日時 9月17日（土）～11月13日（日）9時～17時（入館は16時30分まで）
■休館日 9月18日（火）から一部展示替え

■展示替えのため、特別展前後の9月12日（月）～16日（金）、11月14日（月）～18日（金）も休館

■入館料 大人100円、小中学生50円、70歳以上無料
■記念講演（要申込）時 日時 10月22日（土）13時30分～15時
■講師 伊藤幸司氏（県立大学国際文化部准教授）
■演題 洞春寺開山嘯岳鼎虎禪師とその法系

【ギャラリートーク】

同館学芸員が、展示内容を詳しく紹介します。ぜひご参加ください。（要入館料）

■日時 10月9日（日）、30日（日）13時30分～14時
■申込 市歴史民俗資料館（春日町5-1 ☎ 083-934-7001）

9月は「障害者雇用促進月間」です

障害のある方の雇用に対する理解を一層深め、一人でも多く働く場を得られるよう、みなさんのご理解、ご協力をお願いします。■問い合わせ 市高齢・障害福祉課（☎ 083-934-2794）



「下水道图画・書道コンクール」作品展示

9月10日は「下水道の日」です。下水道への理解と関心を深めてもらうため、市内の小学生から募集した「下水道图画・書道コンクール」の応募作品を展示します。



「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高齢者や障害のある方をめぐる、さまざまな人権問題に関する電話相談をお受けします。お気軽に、お電話ください。（無料）

【期間】9月5日（月）～11日（日）
【時間】平日：8時30分～19時／土・日曜：10時～17時
【相談電話】☎ 0570-0003-110

健康増進ウォーキングラリーin徳地

ゲームや自然観察などを楽しむウォークラリーを通じ、徳地をもっと知りましょう。今年は島地地区を歩きます。

【日時】10月10日（月・祝）8時30分～14時
【対象】3～6人程度のグループ50組

【参加料】1人500円
【持参品】水筒、雨具等
※簡単な昼食を準備します。
【申込】9月30日（金）までに、所定

ハローワーク山口では、新規高等学校卒業予定者への求人受付を6月20日から開始していますが、受付開始から1ヶ月経過した時点の求人件数が昨年同期と比較して33%減という非常に厳しい状況となっています。

地元山口の将来を担う若い人材の確保に向けて、一人でも多くの新規高校卒業予定者の採用をご検討いただけますようお願いします。

【問い合わせ】ハローワーク山口（☎ 083-932-0043）

新規高等学校卒業予定者への求人のお願い

の申込用紙に必要事項を記入の上、徳地地域交流センター（☎ 0835-52-0217）または徳地地域内の各分館および市生涯学習・スポーツ振興課

※申込用紙は、各地域交流センター、市生涯学習・スポーツ振興課に備え付け。徳地地域づくり協議会ウェブサイトからも入手可

■ <http://tokujichiki.com>

※参加料は申込時に直接持参（当日でも可）

阿知須「いぐらの館」お月見茶会

阿知須地域を中心に茶道の活動をされているみどり会のみなさんが、名月の下、阿知須いぐらの館のお庭でお茶の会を開催します。

夕方のいぐらの館の情景とお月見をお楽しみください。



休日・平日夜間がん検診のお知らせ（要予約）

勤務等の都合で、平日昼間にがん検診を受診できない方は、この機会にぜひ受診しましょう。
※すでに該当年齢の方に送付している、無料クーポン券の対象
■問い合わせ 市保健センター（☎ 083-921-2666）

検診の種類	対象	実施医療機関・申込先	検診日
乳がん（※）	40歳以上の女性	阿知須同仁病院（阿知須4241-4 ☎ 0836-65-5555） 林病院（小郡下郷751-4 ☎ 083-972-0411） 佐々木外科病院（泉都町9-13 ☎ 083-923-8811）	10/16・30（日）、10/19（水・夜間）
子宮頸がん（※）	20歳以上の女性	田村産婦人科（小郡下郷1618 ☎ 083-972-0347）	9/18・10/2・11/27（日）
大腸がん	一次検診（便潜血検査）で陽性とされた方（要精密検査者）	いちょうの木クリニック（小郡船倉町1-13 ☎ 083-972-8331） 田中内科医院（小郡下郷2278-4 ☎ 083-972-2325）	9/23（金・祝）、10/9・11/13・11/27（日）
			9/23（金・祝）、10/16（日）、11/3（木・祝）

前立腺がん検診を開始します

市では、9月1日（木）から、50歳以上の男性の方（今年度偶数年齢になる方）を対象に、前立腺がん検診を実施します。大切な命を守るため、ぜひ受診しましょう。■問い合わせ 市保健センター（☎ 083-921-2666）

○増加する前立腺がん患者

前立腺は男性だけにある臓器です。前立腺の病気には、前立腺肥大症や前立腺炎といった病気もありますが、近年、日本において増加しているのが「前立腺がん」です。2020年には約8万人が罹患し、男性では肺がんに次いで2番目に多いがんになると予測されています。これに伴い死亡率も高くなると予想されています。

○「自覚症状がない」早期の前立腺がん

早期には自覚症状がほとんどなく、がんが進行していくと「尿の出が悪い」「尿の回数が多い」「残尿感がある」「腰が痛い」などの症状があらわれるようになります。

また年齢が高くなると罹患率も高くなるという特徴があります。

だから…

50歳を過ぎたら、症状がなくても定期的に受診しましょう！

■対象 平成24年4月1日時点の年齢が50歳以上偶数年齢の男性市民の方。奇数年齢の方には、来年度ご案内します。

※対象の方には8月末に受診票（ハガキ）を送付しています。届かない場合は、お問い合わせください。

■期間 9月1日（木）～12月20日（火）

■自己負担金 1,000円ほか

■検査方法 PSA検査（血液検査）

◎実施医療機関※は要予約。電話番号の市外局番は083（阿知須0836、徳地0835）

地域	医療機関名	電話番号	地域	医療機関名	電話番号	地域	医療機関名	電話番号
大殿	赤川医院	922-0299	宮野	田中内科	927-5020	小郡	池田医院 ※	972-1002
	鴻城医院	922-0166		たむら内科医院	941-0167		いちょうの木クリニック	976-8331
	坂本整形外科	925-5566		ながた泌尿器科	933-0070		岩崎クリニック	973-0637
	三の宮ふくだクリニック	901-2525		野瀬内科小児科	927-2655		おかむら医院	973-2053
	総合病院山口赤十字病院	923-0111		淵上整形外科 ※	922-6644		小川整形外科 ※	972-2887
	たはらクリニック	923-3415		みほりクリニック	924-8031		小郡第一総合病院 ※	972-0333
	牧野医院	922-0885		やまがた循環器内科クリニック	941-2600		小田皮膚科	972-1716
白石	尼崎内科	922-1771		野村整形外科医院	933-0011		かむらクリニック	972-2513
	丘病院	925-1100		原田内科胃腸科医院	923-2344		河端内科医院	972-3820
	奥田胃腸科内科	925-2188		藤原内科	923-5517		小林哲郎診療所	973-3310
	かめやまクリニック	901-5550		宮野クリニック	932-3233		ざいつ内科クリニック	976-8475
	川崎医院	922-0745		青山消化器内科	923-1577		田中内科	972-2325
	済生会山口総合病院 ※	901-6186		あんの循環器内科	924-1151		田辺内科	973-3778
	清水内科医院	925-2288		えさき内科クリニック	934-1880		ねごろ神経内科クリニック ※	976-5256
	杉田整形外科	924-8972		香川内科	921-1700		林病院	972-0411
	繩田医院	922-0149		斎藤外科眼科	924-3550		みすみクリニック	972-1003
	林外科医院	922-0139		田村医院	922-7527		村田外科胃腸科	972-7100
	まえだ循環器内科	921-7722		中村整形外科	933-6111		山川泌尿器科	974-5400
湯田	山口病院 ※	922-1191		安藤消化器内科	933-0500		山岸内科	972-2788
	よろず循環器内科 ※	901-0101		くらたクリニック	921-6220		山口総合健診センター ※	972-4325
	カワノ内科小児科医院	922-3464		山口リハビリテーション病院 ※	921-1616		よしかね循環器内科	973-8181
	神徳内科	924-3780		吉野内科循環器科	932-1222		秋穂クリニック	984-8333
	済生会湯田温泉病院	932-3311		たねくぼ整形外科クリニック ※	934-7110		吉武医院	984-2330
	ササキクリニック	922-3237		なりしげ循環器内科	933-0600		阿知須共立病院	65-2200
	佐々木外科病院	923-8811		野口医院	923-8670		阿知須同仁病院 ※	65-5555
仁保	多田内科呼吸器科	934-5551		ひさし耳鼻咽喉科クリニック	934-2300		ひろなか内科循環器科	66-1550
	のむら内科胃腸科医院	928-7878		本永泌尿器科医院	925-8088		井上医院	52-0013
	ましもと内科呼吸器科	934-0077		相川医院	986-2177		亀田医院	52-1355
	やの内科	925-1919		ますだ内科循環器科	987-2002		袖野診療所	58-0106
	安藤内科医院	929-0026		よしまつ医院	987-1777		串診療所	54-0312
	おさばファミリークリニック	941-0389		たむら医院	989-4480		大草医院	956-0005
	山口若宮病院	927-3661		利重クリニック	989-2515		澤田医院 ※	952-0302
小鰯	おおうちクリニック	933-1770		ハートクリニック南山口 ※	988-3333		原医院	952-0308
	太田皮膚科クリニック	927-1112		田村内科	989-4749		藤原医院	954-0331
	柴田病院	927-2800						
大内	すずき内科クリニック	920-7600						
阿東								

CLOUD FOREST (2010)

夏の青空の下「霧の彫刻」を楽しむ子どもたち。コンピュータによるプログラミングで霧の出る量やタイミングを制御した、環境とアートがテーマの作品展示



Global↔YCAM↔Local

このコーナーでは、最先端技術をつかって表現の可能性を追求し、新たな価値を国内外に発信し続ける YCAM の取り組みを紹介していきます。

あなたにぴったりの、YCAMの楽しみ方

きっと見つかる！

芸術分野の中でも、先進的な「メディアアート」の制作や展示に挑戦する山口情報芸術センター「YCAM」。

今回は、ワークショップやギャラリーツアーをはじめ、誰でも気軽に参加できる、YCAMの楽しみ方を紹介します。

■問い合わせ 山口情報芸術センター（☎ 083-901-2222）



自由に動かし、楽しもう

コンピュータや通信技術といった、メディアテクノロジーによる芸術表現である「メディアアート」。YCAM では、国内屈指のメディアアートの専門施設として、作品の制作や展示が盛んに行われています。

作品を観賞するだけではなく、自由に操作したり、動かしたりすることでも、体感できる点が、他の芸術作品と大きく異なる特徴です。



身体の動きに映像や音楽が反応する「Reacting Space for Divial Behavior」(2011)



「ケータイ・スパイ・大作戦」(2009)
携帯電話を使ったゲーム（鬼ごっこ）で遊びながら、メディア社会のルールとマナーの意味に迫る人気のワークショップ



YCAMでは「グループでの学習は

解説するギャラリーツアー、ワークショップに参加することもできます。携帯電話やパソコンなどを使ってワーキングショップは、社会や学校で学ぶ機会の少ない、メディアとの関わり方を身につけることにもつながります。また、作り手側の視点を持つことにもつながり、作品をより深く楽しむこともできるようになります。



「スクールプログラム」(2011)

PTAからの依頼を受け、阿東東中へ。生徒のみなさんは、仮想生物を作るソフト「モジュローブ」を活用し、メディアとの関わり方を体験

ちょっと…」「自分のベースで作品を作つてみたい」という方のために、7～9月の週末を中心に、常設の創作スペース「テックポット」を開設しています。（左ページ参照）
また、学校への出張ワークショップ「スクールプログラム」も本格的にスタートするなど、ニーズに応じた多様なメニュー展開で、多くの方に楽しんでもらえるYCAMを目指しています。

9/7 カフェ OPEN

YCAM 軽食喫茶室に、軽食やドリンクを提供するカフェ「Cafe de croissant」が9月7日（水）にオープンします。お気軽にご利用ください。

■問い合わせ

市文化政策課
(☎ 083-934-2717)

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	10 (土)	おいでませ! 山口国体・山口 大会開催記念「湯田温泉フェ スティバル」(湯田) 実行委員会(☎ 083-920-3000)	18 (日)	アートふるリバーナイト キャンドル 2011(大殿) 実行委員会(☎ 083-920-9220)
1 (木)	「凡人列伝」田上允克展 (~9月4日)(大殿) C・S 赤れんが (☎ 083-928-6666)	特別企画展「雑誌『四季』と中 原中也」(~11月6日)(湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	山口ゆらめき回廊(~19日) (大殿) 市観光課(☎ 083-934-2810)	23 (金・祝)	「湯野邦子絵画作品展」 (~27日)(阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)
3 (土)	ワークショップ「tecpotー 学べて創れるメディア工房」 (~4日、10~11日、19、 24~25日)(白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	「山口の元気はケンシンから」 キャンペーンイベント(白石) 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)	スコピック・メジャー scopnic measure # 13 黒川 良一「rheo:5horizons」 (~11月13日)(白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	30 (金)	「創作表具展」(~10月10日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)
4 (日)	第21回ふしの川漁協まつり (平川) 楢野川漁業協同組合 (☎ 083-922-3537)	おいでませ! 山口国体会期前開催 競技(~15日)(阿知須・吉敷) 市国体推進局総務企画課 (☎ 083-984-8121)	「小郡の岩戸神楽展 -舞い集う 日本の神々-」(~10月9日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎ 083-973-7071)	10 1 (土)	企画展 LabACT vol.1 ザカリーア クト・アクト リーバーマン「The Eye Writer」 (~12月25日)(白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)
7 (水)	おいでませ! 山口国体会期前開催 競技(~15日)(阿知須・吉敷) 市国体推進局総務企画課 (☎ 083-984-8121)				おいでませ! 山口国体総合開会式 (競技は11日まで)(吉敷) 市国体推進局総務企画課 (☎ 083-984-8121)



■問い合わせ 市国体推進局総務企画課
(☎ 083-984-8121)

※卓球競技成年男女の観戦については、
萩市国体推進室(☎ 0838-251-
3703)、少年男女の観戦について
は、柳井市国体推進室(☎ 0820-
24-2008)

技が持つ獨特の雰囲気や、迫力を味わう
ことができます。ぜひ競技会場で、全国
から集まって競い合う選手たちを応援し
ましょう。

市内では、9月7日(水)の会期前開
催競技の水泳競技(シンクロー)を皮切り
に、世界レベルで活躍する選手をはじめ、
豪華な顔ぶれが勢ぞろいしました。



豪快なスマッシュを放つ
石川選手

この公開練習には、石川選手
のほか、ロンドン五輪代表の岸
川聖也選手、アジアジュニア
卓球選手権で日本本人初優勝の快
挙を達成した野田学園の吉村真晴選手な
ど、世界レベルで活躍する選手をはじめ、
豪華な顔ぶれが勢ぞろいしました。

表紙の写真は、7月30日に萩市で開催
された「卓球競技 山口国体強化選手公
開練習 & 卓球教室」の公開練習に打ち込
む石川佳純選手です。

全国から集まる選手を応援しよう!
「卓球 山口国体強化選手の公開練習」

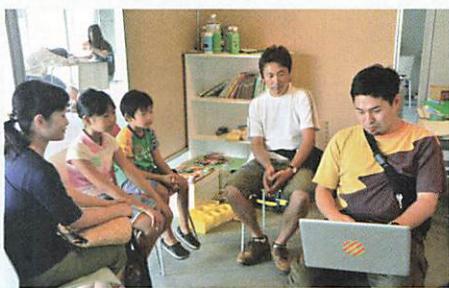
「テックポット」 担当スタッフに聞きました

「誰でも気軽に立ち寄って、
メディア表現にふれてほしい」

テックポットでは、誰でも気軽に立ち寄って、自由に機材を使い創作活動を行つていただけます。

ソフトや機材の使い方が分からないうときは、もちろん僕たちもサポートしますが、せっかく同じ場所で席を並べているので、参加者同士で教え合えるのが、テックポットの大きな魅力だと思います。

また、電子工作、モジュロープをはじめ6つのコース全てで、無料で入手可能なソフトを使用しているので、テックポットで学んだ続きをほかの場所で行つことも簡単です。テックポットでメディア表現に気軽にふれあうことで、創ることの楽しさをさらに楽しんでよみ、さらにアートをより樂しんぐとにつながります。



り、さらにアートをよみ、さらに樂しんぐとにつながります。

tecspot—学べて創れるメディア工房

■期日 9月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、19日(月・祝)、24日(土)、25日(日)

■時間 13時～19時(予約優先)

※席に空きがある場合は、当日参加可

■場所 YCAM 2階ギャラリー

■申し込み・問い合わせ 各開催日の1週間前までに、山口情報芸術センター(☎ 083-901-2222) 詳しくは「YCAM」で検索

菅沼 聖さん(29)

愛知県出身。大学の建築学科を卒業後、建築事務所や岐阜県立国際情報科学芸術アカデミーを経て、平成21年にYCAMへ。

趣味の登山では、エベレストに登ったことも。そのときの感動体験をYCAMでも生かし、メディアに関する素朴な感動を提供したいと意気込む。テックポットでは、現場の責任者として奮闘中。



■7月開催分のテックポットは、たくさんの方にご利用いただきました。9月もぜひお越しください。

①②③…子どもたちに大人気の「電子工作」。導電性やLEDの指向性(一定方向に強い光を発する特性)を学んだ後は、LEDでアクセサリーを製作。

④…「映像」と「サウンド」を組み合わせるなど、より高度な楽しみ方も自由自在。ほかにも「デザイン」「プログラミング」も学ぶことが可能。

⑤⑥…パーツを組み合わせて、動く仮想生物を作る「モジュロープ」。完成した作品をインターネットで公開することで、著作権や創造性を考えるきっかけにもつながる。